



このシールをお薬手帳に貼らせていただいた

患者さんへ

75歳未満でHbA1c(ヘモグロビン・エイワンシー)の値が7.0%以上の方のお薬手帳に貼らせていただいています。

1. “Check! DKD シール” の貼付について

このシールは、市民の健康を守るために2016年3月から藤枝市・藤枝市立総合病院・志太医師会・藤枝薬剤師会等が協力して、慢性腎臓病(CKD)対策として取り組んでいる“ふじえだCKD ネット”を2019年に糖尿病性腎臓病(DKD)への対策として拡大した“ふじえだCKD・DKD ネット”の取り組みとして、行っているものです。

2. HbA1c(ヘモグロビン・エイワンシー)とは

HbA1cは血液で調べます。過去1~2ヶ月の期間における血糖値を反映する値です。糖尿病の診断基準や血糖管理の指標や評価に用います。

数値が高いと糖尿病の疑い、あるいは糖尿病での血糖管理が良くない可能性があります。

3. 糖尿病性腎臓病(DKD)とは

糖尿病においては適切でない血糖管理が続くと、

- 1) 糖尿病性腎臓病(DKD)
- 2) 糖尿病性網膜症
- 3) 糖尿病性神経障害

という3大合併症がおこってくるリスクがあります。そのため糖尿病との診断を受けた場合には、血糖、血圧、コレステロールや中性脂肪などの脂質を適切に管理して糖尿病の重症化を予防し、そのような合併症が起こらないようにすることが大切です。

過去1~2ヶ月の期間における血糖値を反映するHbA1cが7.0%以上の場合に、このシールをお薬手帳に貼ることで、今後の血糖管理の適切化と糖尿病性腎臓病(DKD)の発症や糖尿病の重症化の予防に役立つ目的で貼らせていただきました。

※ 医療機関を受診する時には、必ずお薬手帳をご持参いただきシールが貼られていることをお伝えください。